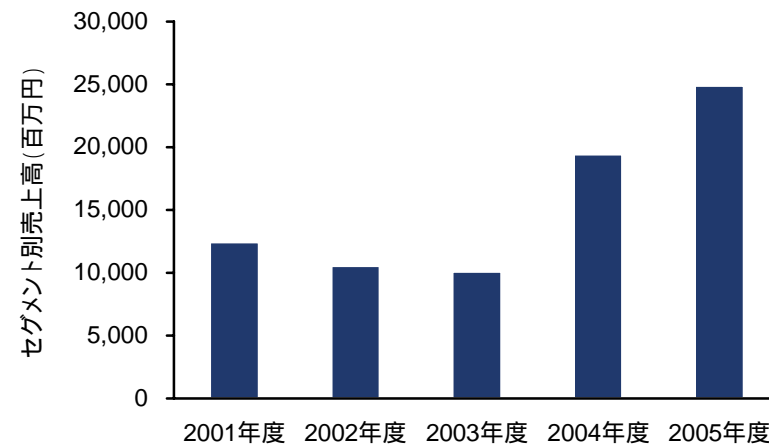


住友石炭鉱業のコア事業

(連結ベース、各年3月末)

石炭事業部門

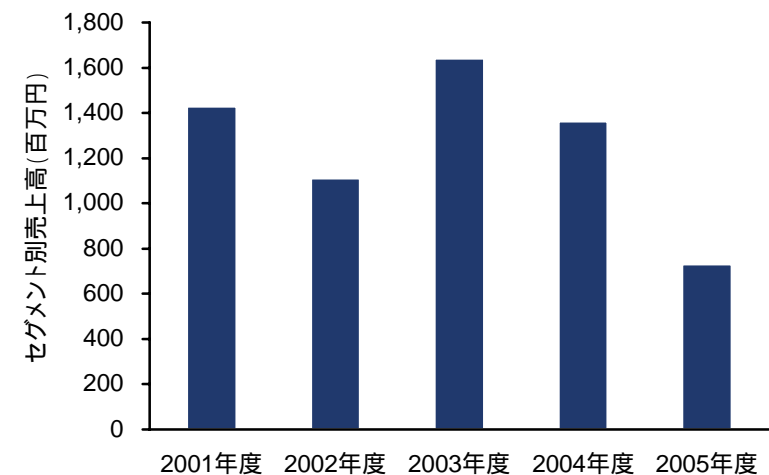
- 石炭の仕入れ及び販売に従事
- 国内炭鉱で長年培ったノウハウをもとに、早期段階から海外炭鉱の開発及び石炭の輸入に着手。豪州、インドネシア、ロシア、及び中国等の諸外国から石炭を輸入
- 国内には、石炭物流拠点を確立(新居浜、福井、伊万里、大分)しており、これら石炭中継基地の運営、石炭需要顧客への石炭搬送に従事



新素材事業部門

- 工業用人工ダイヤモンド製造及び販売に従事
- 当社独自技術による一貫体制のもとで、人工多結晶ダイヤモンドの合成・分級、更にはその製品化を実施

(下記表中、2004年度以前には、焼結事業、加工事業の売上が含まれております。)

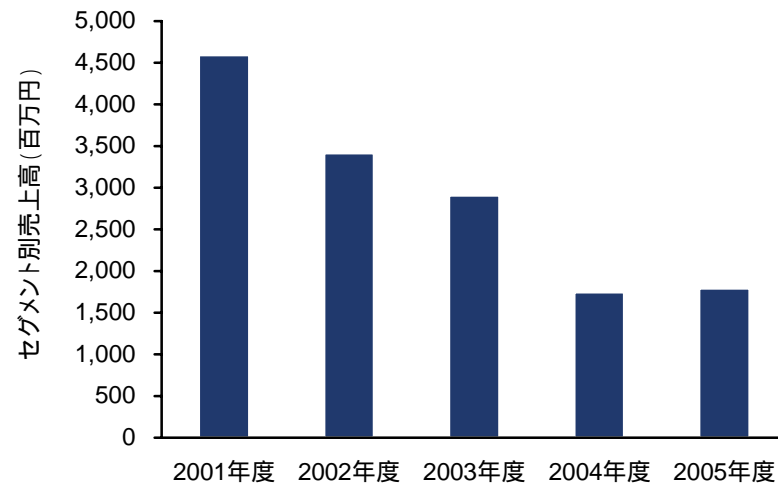


住友石炭鉱業のコア事業(続き)

(連結ベース、各年3月末)

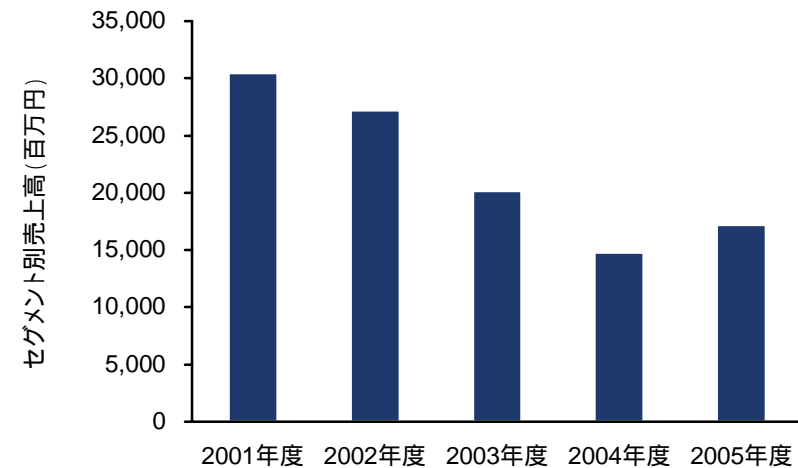
採石事業部門

- 砕石の採取、加工及び販売に従事。主な取扱製品は、道路用、コンクリート用、土木用などの骨材。
- 当社及び連結子会社の泉山興業株式会社並びに青森石材事業協同組合が従事
- 北海道、青森県、兵庫県に、全4工場を有する



建材・機材事業部門

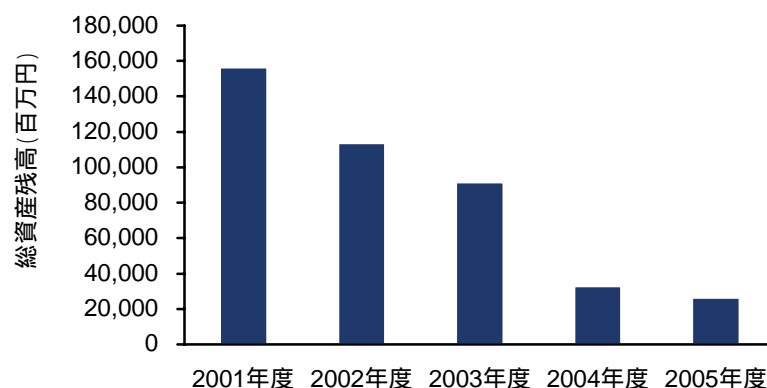
- セメント、生コンクリート等の各種建材・機材、その他産業用各種機材の仕入れ及び販売に従事



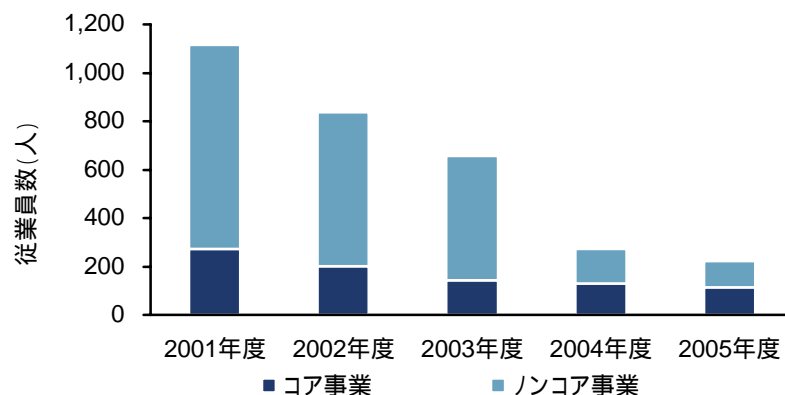
住友石炭鉱業のコア事業への資源集中

(連結ベース、各年3月末)

総資産残高の推移



従業員の推移



コア事業への資源集中の軌跡

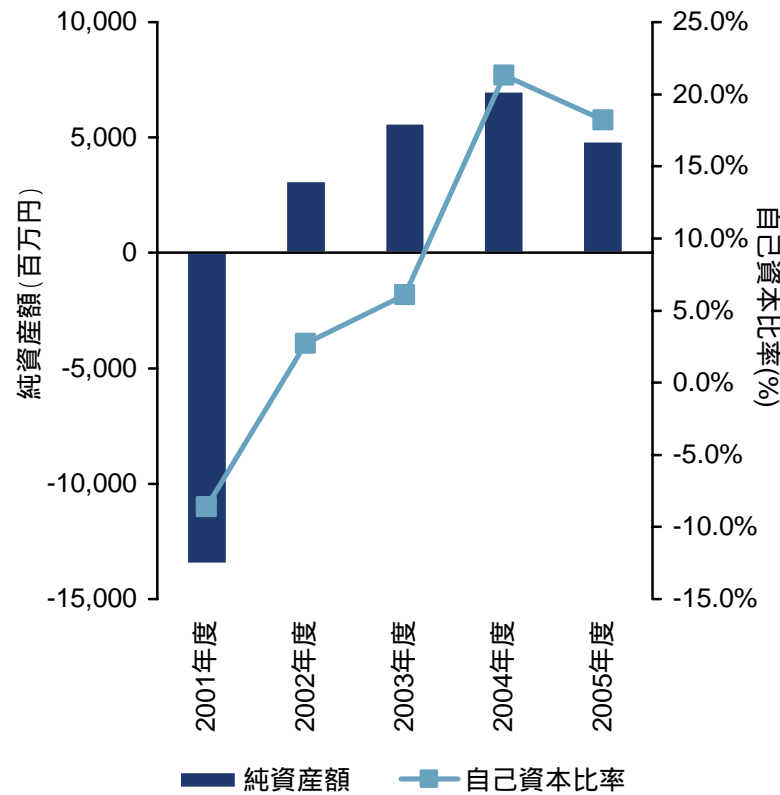
- 不採算部門からの撤退、及びコア事業への資源集中に注力することで、筋肉質な事業体質へ変化
- コア事業の増強
 - 2002年度：新素材事業部門において、製販一体化を企図して、連結子会社である株式会社イズミテックを吸収合併
 - 2004年度：採石事業の不採算子会社の解散
- ノンコア事業の縮小
 - 2003年度：分譲マンション事業、宅地販売事業から撤退
 - 2004年度：流通事業の経営を譲渡
 - 2004年度：ゴルフ事業および不動産事業等を主な事業内容としていた、株式会社エスシーエム興産の経営譲渡

住友石炭鉱業の財務基盤強化

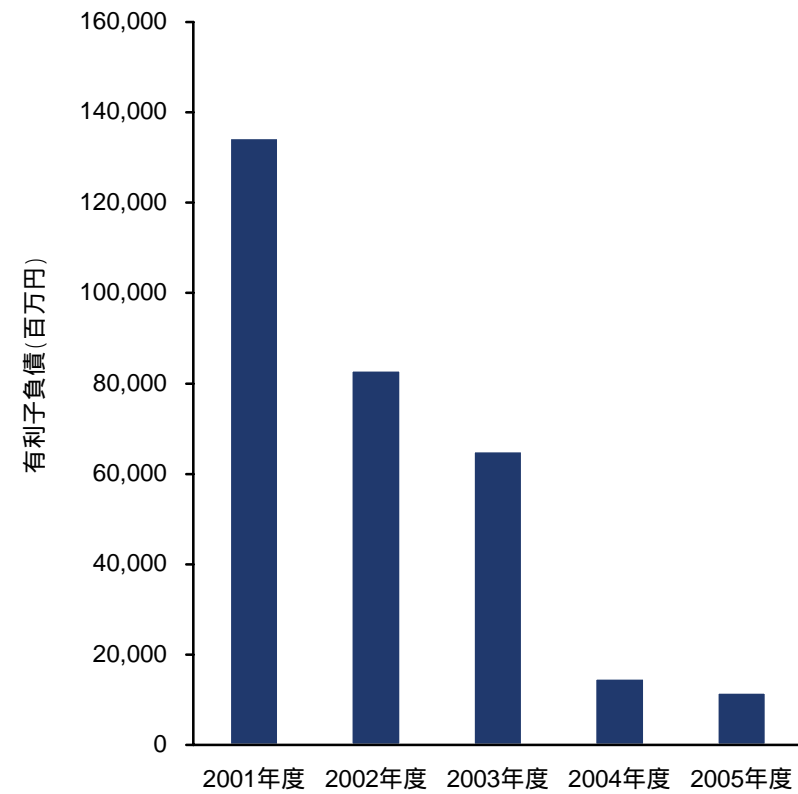
(連結ベース、各年3月末)

資本基盤の回復、並びに有利子負債の大幅圧縮を達成し、財務基盤の安定化が進んでいます

自己資本の状況



有利子負債の推移

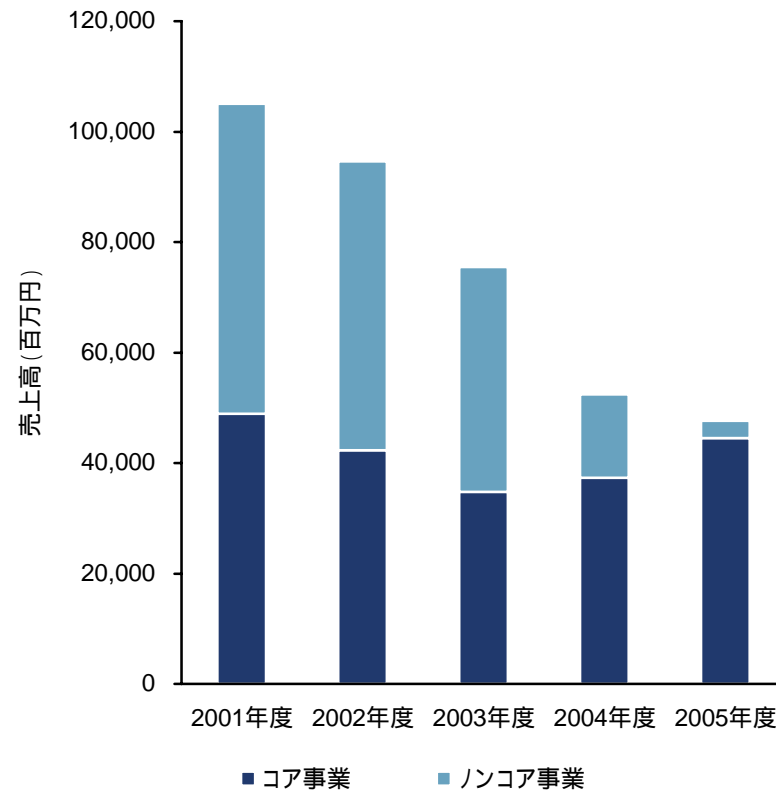


住友石炭鉱業の安定した収益力

(連結ベース、各年3月末)

コア事業の売上高安定化に伴い、2003年度より、経常損益ベースで黒字化を達成

売上高の推移



経常損益の推移

